

北陸地方整備局入札監視委員会・事務局
資料配付

配付 平成31年4月5日
日時 本資料の配付をもって解禁

北陸地方整備局入札監視委員会第二部会第4回定例会議を開催しました — 審議概要を公表します —

北陸地方整備局入札監視委員会第二部会は、平成30年度第4回定例会議を平成31年3月8日に北陸地方整備局で開催しました。

平成30年10月から12月までの間に発注した工事、建設コンサルタント業務等、役務及び物品の製造等の中から委員が無作為に抽出した6件の事案について、競争参加資格の設定の理由及び経緯や競争入札に係る指名の理由及び経緯等について審議を行いました。

審議の概要について、別紙のとおりお知らせします。

入札監視委員会は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」において第三者の意見を適切に反映する方策を講ずることとされていることを踏まえ、公共工事の入札及び契約の過程並びに契約の内容の透明性を確保するために、地方整備局長の委嘱に基づき設置された学識経験等を有する者で構成する第三者機関であり、中立・公正な立場で客観的に入札及び契約についての審査等の事務を行います。委員会には第一部会と第二部会があり港湾空港関係は第二部会で審議されます。

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ 新潟県政記者クラブ
富山県政記者クラブ 石川県政記者クラブ
福井県政記者クラブ

問い合わせ先

北陸地方整備局入札監視委員会・事務局
電話 025-370-6650（経理調達課）
契約管理官 小澤 辰巳
経理調達課長 柴谷 大介

北陸地方整備局入札監視委員会（第二部会第4回定例会議） 審議概要

開催日及び場所		平成31年3月8日（金） 「北陸地方整備局」 （新潟市中央区美咲町1-1-1）	
委員		部会長 根岸 睦人（新潟大学准教授） 出席 部会長代理 鈴木 高志（弁護士） 出席 委員 西方 太地（公認会計士） 出席 部会委員現在数3名 出席3名	
審議対象期間		平成30年10月1日～平成30年12月31日	
抽出案件		総件数 6件	
建設工事	一般競争入札方式（WTO対象外）	2件 新潟港（西港地区）航路泊地浚渫外1件工事 敦賀港湾事務所庁舎解体工事	（備考）
	工事希望型以外の指名競争入札方式	1件 七尾港湾合同庁舎車庫新設工事	
建設等業務コンサルタント	一般競争入札方式	2件 新潟港（西港地区）道路（トンネル）現況調査及び対策工法検討業務 敦賀港港内波浪観測業務	
役務品及び	一般競争入札方式	1件 新潟港波浪観測装置製作・設置	
委員からの意見・質問、それらに対する回答等		意見・質問	回答
		別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし	

意見・質問	回 答
<p>【入札・契約手続の運用状況等】</p> <p>〔入札方式別発注工事一覧表〕 ・特になし</p> <p>〔指名停止等の運用状況一覧表〕 ・特になし</p> <p>〔再度入札における一位不動状況〕 ・特になし</p> <p>〔低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況〕 ・特になし</p> <p>〔談合情報等の状況〕 ・特になし</p> <p>【抽出案件】</p> <p>1 建設工事：港湾等しゅんせつ工事 一般競争入札方式（WTO対象外）</p> <p>「新潟港（西港地区）航路泊地浚渫外1件工事」</p> <p>・この工事について、ポンプ浚渫船で行う理由は何か。</p> <p>・沖に投棄した土砂は、陸の方に戻らないのか。</p> <p>・ポンプ浚渫船がA等級の位の会社でないと保有出来ないと考えたら、この工事はA等級の発注となるのではないのか。</p> <p>・この工事は毎年度発注しているのか。 また、受注者はどうか。</p> <p>・当局は、同じ会社が受注することについて、どの様に考えているのか。</p> <p>・この工事について、発注時期を変えることで応札者が増えるといったことはないのか。</p> <p>・規模が比較的大きい工事であるが、一括発注する理由は何か。</p>	<p>・夏の時期は、大型浚渫兼油回収船「白山」とグラブ船により浚渫し、港外に沖捨てしていますが、冬の時期は「白山・グラブ」が冬期風浪等により沖捨てが出来ないことから、港外に出ないポンプ船により浚渫し新潟県の土砂処分場に排送しています。</p> <p>・港から沖合5キロメートルに投入しており、現場を見ているも、陸側に土砂が戻ってくることはありません。</p> <p>・ポンプ浚渫船については、入札参加において必ず保有していなければならないと言うことではなく、借り上げや共同保有でも参加を認めており、A等級と船の保有は一体ではありません。</p> <p>・毎年度発注しています。 また、過去10年では、同じ者が受注しています。</p> <p>・本工事の発注にあたっては、多くの者に参加頂くように同種工事の要件を逐次緩和してきていますが、結果としては1者の参加となっている状況です。</p> <p>・冒頭申し上げたとおり、「白山・グラブ」の沖捨てが出来ない時期にポンプ船による浚渫工事を発注しているもので、変更は難しいところです。</p> <p>・分割発注にすると、工事毎に船舶会社及び関係機関との施工調整、排砂管の撤去と敷設が生じることで、定期船も航行する西港全体の港湾機能への影響が懸念されることから、一括発注としています。</p>

意見・質問	回 答
<p>2. 建設工事：建築工事 一般競争入札方式（WTO対象外）</p> <p>「敦賀港湾事務所庁舎解体工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この工事は、建物の解体であることから、参加可能者は多くいると考えるが、参加者が1者であった理由は何か。 ・この工事では、地域貢献等として国又は地方自治体との災害協定の締結の有無を評価の対象としているが、会社の規模などの事情により災害協定の締結は左右されるのか。 ・災害協定は、建設関係の団体において一般的なものであり、広く締結されているものなのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加しなかった者は、手持ち工事量や他の工事への参加申込済の工事量、工事内容や技術者の配置などを勘案した結果、入札への参加を見合わせたものと推測します。 ・災害協定は、概ね建設関係の団体と国又は地方自治体が締結していて、入札参加者に加盟する団体が災害協定を締結していることを確認できる書類を提出頂くことで評価の対象としており、災害協定の締結は会社の規模などによるものではありません。 ・一般的なものです。
<p>3. 建設工事：建築工事 公募型以外の指名競争入札方式</p> <p>「七尾港湾合同庁舎車庫新設工事」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当局では積算方法や単価などを公表していることから、当局の工事価格の考え方がある程度推測できると思うが、今回の指名競争において、入札者が予定価格を超過した理由は何か。 また、不調となった一般競争においても、入札者が予定価格を超過した理由は何か。 ・一般競争の入札者は、指名競争にも参加したのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・予定価格を超過した者は、その会社独自の単価や算定方法により入札額を算定したためです。 また、一般競争において予定価格を超過した者もこれと同様の理由でした。 ・一般競争の入札者も指名しましたが、入札前に辞退しました。
<p>4. 建設コンサルタント等：建設コンサルタント業務 一般競争入札方式</p> <p>「新潟港（西港地区）道路（トンネル）現況調査及び対策工法検討業務」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札前に辞退した者の理由は如何か。 ・この業務の履行期間は、余裕がないのか。 ・この業務の調査結果は今後どの様に取り扱われるのか。 ・この業務は、定期的実施するのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・辞退者へヒアリングした結果、「履行期限内での業務完了が難しいと判断し辞退した。」と聞いています。 ・一般的な履行期間を設定しており、そのようなことはありません。 ・今後の補修工事に反映させていきます。 ・ 今回の業務で、完成後10数年での損傷状態が判断できると考えており、今後、過不足がないように調査を行っていきたいと考えています。

意見・質問	回 答
<p>・コンサルタント業務について、価格評価点と技術評価点の比は、1対1と決まっているのか。</p> <p>・今回の業務は、価格又は技術力のどちらを重視しているのか。</p> <p>5. 建設コンサルタント等：建設コンサルタント業務一般競争入札方式</p> <p>「敦賀港港内波浪観測業務」</p> <p>・この業務において、業務理解度はどのように評価を行っているのか。</p> <p>・業務理解度は、参加申請者との面談によるものではなく、書面で評価するのか。</p> <p>・業者からより広く参加してもらうように、当局で申請書類作成講習などの情報提供を行ってはいないのか。</p> <p>・実施方針の評価は、一人で評価しているのか。</p>	<p>・業務内容により高い技術力を求める場合は、価格評価点と技術評価点の比を1対2又は1対3と設定して、技術点の評価を高くしています。</p> <p>・どちらを重視しているということではなく、この業務内容では、実施方針の確認のみで品質の向上を期待できることから、総合評価落札方式簡易型とし価格と技術力の比を1対1で設定しました。</p> <p>・参加申請者から提出された実施方針が記述された申請書類により、業務の目的、条件、内容の理解度合いを評価しています。</p> <p>・書面で評価します。</p> <p>・行っていません。当局としては、申請書類の作成自体も技術者の経験及び技術力であると考えています。</p> <p>・複数で行っています。</p>
<p>6 役務及び物品：物品の製造又は物品の販売一般競争入札方式（WTO）</p> <p>「新潟港波浪観測装置製作・設置」</p> <p>・この案件の参加可能者は、シミュレーションで何者いたのか。</p> <p>・この案件は、本来A等級の発注案件であるとのことだが、実績を持つ者が確認できないことから、参加要件を全等級に広げたのか。</p> <p>・仮に設置の実績のみ持つ者が受注した場合、装置が仕様書どおりに作られたことをどの様に確認するのか。</p> <p>・この案件は、製作、設置と分けて発注することができなかつたのか。</p>	<p>・役務契約においては、受注実績を蓄積したデータベースがなく、シミュレーションによる参加可能者の把握ができません。</p> <p>・そのとおりです。</p> <p>・仕様書により製作・設置が行われ、かつ、成果品に誤謬や遺漏がないことを、検査職員が確認します。</p> <p>・観測装置の製作と海底ケーブル等の設置を分けて発注し不具合が生じた場合、不具合の責任の所在を特定することが困難となることから、一括で発注したものです。</p>

審議案件詳細

【工事】

入札方式	工 事 名	工事種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式 (WTO以外)	新潟港(西港地区)航路泊地浚渫外1 件工事	港湾等しゅんせ つ工事	1	1	H30.11.8	(株)本間組	165,560	91.57%
一般競争入札方式 (WTO以外)	敦賀港湾事務所庁舎解体工事	建築工事	1	1	H30.10.3	(株)道端組	42,660	97.43%

入札方式	工 事 名	工事種別	指名業者数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
工事希望型以外の 指名競争入札方式	七尾港湾合同庁舎車庫新設工事	建築工事	10	2者 外7者辞 退、1者無 効	H30.10.24	(株)戸田組	3,132	95.08%

【建設コンサルタント業務等】

入札方式	業 務 名	業種種別	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式	新潟港(西港地区)道路(トンネル)現 況調査及び対策工法検討業務	建設コンサルタント等	3	2者 外1者辞退	H30.10.9	日本シビックコンサルタント(株)	15,660	80.80%
一般競争入札方式	敦賀港港内波浪観測業務	建設コンサルタント等	3	2者 外1者無効	H30.10.26	三洋テクノマリン(株)	19,656	80.64%

【物品・役務等】

入札方式	業 務 名	業務分類	競争参加資格を 確認した者の数	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (千円)	落札率 (%)
一般競争入札方式	新潟港波浪観測装置製作・設置	物品の製造 又は物品の販売	1	1	H30.12.14	(株)ソニック	111,672	98.50%